

第2回 学校評価【児童へのアンケート】 令和7年度【後期】

△：前期より高い

－：前期と同率

※ 4（そう思う） 3（ややそう思う） 2（あまりそう思わない） 1（思わない） ○をつける↓

▼：前期より低い

大は5%以上の変化

番号	評価項目	R7前期 達成率	R7後期 達成率	備考
1	学校生活は楽しい。	92%	91%	▼
2	小見川東小の先生方はよく話しかけてくれたり、よく話を聞いてくれたりする。（令和3年度より追加）	88%	93%	△
3	小見川東小の先生方は分かりやすく教えてくれる。	91%	94%	△
4	小見川東小の先生方は、よいところやがんばったことをほめてくれる。	87%	93%	△
5	小見川東小の先生方は、言ったことや決めたことを守ってくれる。	91%	95%	△
6	小見川東小の先生方は、こまっていることをいっしょに考えてくれる。	91%	95%	△
7	小見川東小の先生方は、授業や生活のきまりなど、みんなが気もちよく生活するために、どうすればよいか話してくれる。	89%	91%	△
8	小見川東小の先生方は、自分や友達が悪いことをしたときには、きちんと注意してくれる。	95%	95%	－
9	小見川東小の先生方は、みんなの健康を守るために大切なことを教えてくれる。	93%	98%	△

5ポイント以上上回った項目

- ・設問2
- ・設問4
- ・設問9

前期を下回った項目

- ・設問1

令和7年度 教職員を対象とした学校評価（後期）

※ 評価 A（よく当てはまる） B（やや当てはまる） C（やや当てはまらない） D（当てはまらない）

△：前期より高い ー：前期と同率 ▼：前期より低い

※達成率の割合（％）

No.	評価項目	R7 前期	R7 後期	備考
1	子どもが、自分で気付き、考え、行動する態度が身に付くよう指導しているか。	88	82	▼
2	子どもに基礎学力をつけようと努力しているか。	88	90	△
3	自分で考え、自主的に学ぼうとする態度を身に付けさせようとしているか。	80	80	ー
4	見通しをもって取り組み、自らの学習活動を振り返る「主体的な学び」に取り組んでいるか。	81	78	▼
5	子ども同士の協働、教師との対話、地域の人との対話、先哲の考えを手掛かりに自らの考えを広げ深める「対話的な学び」に取り組んでいるか。	83	80	▼
6	習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科の見方・考え方を働かせながら、問題を見出して解決策を考える「深い学び」ができるように取り組んでいるか。	78	73	▼
7	学習や生活のきまりを徹底させているか。	80	86	△
8	学習のめあてを明確にしているか。	89	89	ー
9	読書や詩の暗唱に学年に合わせた目標をもたせ取り組ませているか。	94	88	▼
10	子どもの良い点、努力したことなどを適切に公平に評価しているか。	88	89	△
11	悩みのある子どもに温かい関わりをし、いじめのない学級づくりに取り組んでいるか。	85	85	ー
12	思いやりや親切な態度など、豊かな心をもった子どもが育つよう指導しているか。	90	91	△
13	道徳教育について、そのねらいを十分に理解したうえで、指導しているか。	83	80	▼
14	体力向上の手立てと運動の仕方の工夫を十分に行っているか。	81	78	▼
15	日常の児童理解に努め、個別指導をしているか。	88	91	△
16	「自分の命は自分で守る」（交通安全・災害安全・防犯）ことについての指導をしているか。	90	95	△
17	自ら進んで挨拶するよう、子どもが意欲をもてるように指導しているか。	85	89	△
18	丁寧な話し方で話しているか。	90	91	△
19	廊下や教室等の掲示にいつも気を配り、児童の作品に対してコメントを入れているか。「廊下や教室等の掲示にいつも気を配	88	89	△
20	保護者や地域の方に、教育目標や経営方針を分かりやすく伝えているか。	93	86	▼
21	保護者への連絡をきめ細かく行っているか。	88	89	△
22	保護者からの様々な相談に親身になって応じているか。	88	93	△
23	授業で安全という視点を意識しているか。	88	89	△
24	子どもの問題点を保護者に知らせ、協力して解決しようとしているか。	88	93	△
25	地域人材や外部機関の活用など、校外との連携を図って教育活動を工夫しているか。	88	91	△
26	家庭・学校・地域連携推進事業（家庭教育学級）で学習した内容は、普段の教育活動に生かされているか。	80	84	△

前期を5ポイント以上
上回った項目

- ・設問7
- ・設問16
- ・設問22
- ・設問24

前期を5ポイント以上
下回った項目

- ・設問1
- ・設問6
- ・設問9
- ・設問20

次の項目ごとに、A～Dの中から一つ、○印をつけてください。

A 当てはまる B やや当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

△：前期より高い ー：前期と同率 ▼：前期より低い ※達成率の単位は%、5ポイント高低差は大きいサイズ

No.	項 目	R7 前期	R7 後期	備考
1	学校は、教育目標や学校経営の方針を分かりやすく説明している。（学校だより・学年だより・学校ホームページ・PTA全体集会等での説明など）	88	86	▼
2	学校は、「気付き・考え・行動する児童」を育てている。	85	85	ー
3	授業参観、学校開放は、保護者が安心して参加できるようになっている。	90	93	△
4	学校は、誰にでも得意、不得意があることを理解し、よさを認めながら思いやりをもって友達と接する子どもを育てようとしている。（道徳の授業や体験活動など）	87	88	△
5	学校は、将来に夢や希望をもたせる指導をしている。（キャリア教育・生活科・総合的な学習・学校だより・キャリアパスポートなど）	80	78	▼
6	学校は、子どもの生活や学習の様子を分かりやすく伝えている。 （学校だより・学校ホームページ・学年だより・保健だよりなど）	91	88	▼
7	学校の施設・設備や教室、廊下の掲示は、子どもの生活や学習がしやすいように整備、工夫されている。	92	91	▼
8	学校は、事故防止に十分配慮し、安全に登下校できるように指導している。	87	78	▼
9	学校は、家庭との連携や地域との関わりを大切にしながら教育している。	85	85	ー
10	学校は、子どもの悩みや保護者の相談に誠意をもって応じ、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。（教育相談週間・スマイルカード・学校生活相談窓口・東小ホットラインなど）	86	86	ー
11	学校は、来校者に適切な対応をしている。（電話や来校時の対応など）	98	91	▼
12	先生は、基礎的・基本的な内容がしっかりと身に付くように指導している。（わかりやすい授業実施、GKタイムの活用、各教科等でノートを書く時間の設定）	88	85	▼
13	先生は、子どもの良い点、努力したことなどを公平に評価している。	88	89	△
14	子どもは、毎日楽しく登校し、意欲的に学習したり生活したりしている。	86	83	▼
15	子どもは読書賞、暗唱、チャレンジテストを学習の励みとしている。	86	81	▼
16	子どもは、家庭で学校生活の様子をよく話している。	80	83	△
17	家庭では、子どもの話をよく聞いている。	87	85	▼
18	家庭では、毎日連絡帳やおたよりなどを確認している。	83	87	△
19	家庭では、持ち物の準備や、食事のマナー、家庭学習、健康な生活などを子どもに声かけをしている。	84	88	△
20	家庭教育学級の活動は、家庭で子どもと関わったり、子どもへ指導したりするときに役に立っている。 【1年保護者のみ】	84	86	△

20項目中7項目について前期を上回った。

- ・設問3（3ポイント）
- ・設問4（1ポイント）
- ・設問13（1ポイント）
- ・設問16（3ポイント）
- ・設問18（4ポイント）
- ・設問19（4ポイント）
- ・設問20（2ポイント）

前期を5ポイント以上下回った項目は、

- ・設問8（9ポイント）
- ・設問11（7ポイント）
- ・設問15（5ポイント）

令和7年度【後期】第2回 児童・保護者アンケート記述

【児童用アンケートから】

・特になし

【保護者アンケートから】(3件)

▼ 先生がこどもにより態度が変わると聞き、少し不安がある。

(回答)

ご指摘ありがとうございます。児童にとって「ひいきする先生」「差別する先生」からは、不信感しか生まれず、あってはならないことだと考えます。本校の教職員は、そのことを十分理解して児童と接しているつもりですが、日頃の慣れや距離感から、「知らず知らずのうちに」ということも考えられます。これを機に、自らの言動について振り返るように努めて参ります。

▼ お便り等、子供の写真が載るものについてはカラーで出して欲しい。

(回答)

ご意見ありがとうございます。写真はモノクロよりもカラーの方がより正確に伝わることは承知しております。しかし、香取市からいただいている予算には限りがあり、先日もコピー機の使い方について指摘を受けたところでした。それに伴い、学校だよりは12月までカラーで教室に掲示していたところ、現在はモノクロで対応しているという現状です。用紙1枚のコピー代は、モノクロでは約0.7円、カラーでは約7円と10倍の値段がかかることも考慮の上、ご理解をいただければと思います。

○ 来校時、校長先生や教頭先生をはじめ、事務の先生方も笑顔で対応してくださるのでとても安心できます。また暗唱などは、他校ではやっていないそうですが、子どもの集中力や諦めない心が育まれていると感じます。普段なかなか入ることのない校長室に入り、校長先生に暗唱を聞いていただくのはとても緊張しているようですが、とてもよい経験をさせていただけていることに感謝しています。

緊張する分、達成感が大きく、子どももとてもいい表情で「合格したよ！」と報告してくれます。いつもありがとうございます。

(回答)

感謝のお言葉をいただき、誠に嬉しく思います。ありがとうございます。

「詩の暗唱」では、お子様の練習を見守ってくださっていることに感謝いたします。暗唱が成功した時の東っ子の「ホッ」とした表情や「ニコニコ」した表情を近くで見ると、職員も嬉しくなります。引き続き、小さな努力を積み重ねることができる児童を育てていきたいと思います。